



やらまいか

例会日 / 毎週火曜日 12:30 例会場 / 豊川商工会議所 会長 / 夏目雅康 幹事 / 高桑 耐 会報委員長 / 鈴木啓仁
事務局 / 豊川市豊川町辺通 4-4 豊川商工会議所会館内 0533-86-2535 Fax0533-86-8889 H P / <http://toyokawahoi.tank.jp>

クラブテーマ：有意義で楽しいクラブ活動・例会を考えよう

本年度第24回 通算1186回 平成23年1月11日(火)	出席報告	会員総数	出席者数	出席率	12/21 修正出席率
		56名	42名	77.8%	100%

ゲスト:(なし) ビジター:メーキャップ受付14名

会長挨拶及び報告

夏目雅康会長



皆さん、新年明けましておめでとう御座います。本年も宜しくお願い致します。旧年中は、25周年事業の

上海万博研修旅行から、TASCの設立などいろいろと皆さまにはご迷惑をおかけ致しましたが、なんとか半年間過ぎる事が出来ました、此れも皆さまの力強いご理解とご協力があり、乗り切る事ができました。有難う御座いました。

新年早々こうして初詣例会を企画しましたところ、この様な沢山の方々に御出席して頂き有難う御座います。

本年は年明けから新聞紙上の報道によりますと、為替相場は円安で始まり株価も上がり良い年になりそうです。

兎年ということで、後、半年間元気に飛び跳ねて頑張っていく所存でありますので宜しくお願い致します。



幹事報告

理事会の報告
次回例会のご案内

はつもうで例会

ご挨拶

高桑 耐幹事

青木恒義さん



皆さん、新年明けましておめでとうございます。本日は大勢で、また奥様もご同伴でお参りを頂きまして誠にありがとうございます。

当妙巖寺は、1441年の旧暦11月22日、永平寺御開山の道元禅師の法嗣、寒巖義尹禅師から六代目の法孫、東海義易禅師により曹洞宗の寺として開創されました。

本尊は、寒巖義尹禅師伝来の千手観音菩薩であり、鎮守として同師が感得された自作の通称、豊川稲荷で親しまれる、豊川口枳尼真天を祀っております。寒巖義尹禅師が1264年、求法のために入宋、1267年帰国の折、乗船中、妙相瑞麗、稲穂を荷い、宝珠を捧げ、白狐に跨がるお姿の霊神が海上に現われ、御神示賜りました。禅師は深く感動され、帰国後、示現のお姿を手ずから刻まれ、終生守護の善神として祀られました。これより後に法孫、東海義易禅師が、この豊川の地に円福山妙巖寺を開創され遷座いたしました。

豊川口枳尼真天の御神示の中にある「唵弛尸羅婆陀尼黎吽娑婆訶」を要約すると「此の神咒(呪文)を唱える時は、わが信心は何処

までも通じて正しき戒力により悪事災難は除かれて、福德知恵を賜わり、苦を抜いて楽となし、悲しみを転じて喜びとなすことが必ず成就する」という意味であります。この神咒こそ豊川^口織尼真天の生命であり、精神であり、誓願であります。

本殿にてご祈祷

ご挨拶

皆さん、新年あけましておめでとうございます。本日は大勢でお参りを賜わりまして誠にありがとうございます。日頃より当山に対しまして何かとお世話になっております。



よく豊川稲荷は、お寺なのか神社なのかと聞かれます。鳥居もありますので、不思議に思われる方もあるのでしょうか。当山は曹洞宗のお寺になります。ですが、お参りの仕方は、個人でご祈祷される時は合掌で、今日のように団体でお参りされた時に「豊川宝飯ロータリークラブ」と名前を読み上げたときには、拍手（手を1回叩く）をしても良いのです。

今年一年が皆様方にとって良い年でありますようにご祈念致しまして、ご挨拶とさせていただきます。本日は、ご参拝ありがとうございました。



本宮住職

会食（精進料理）



会報担当者：鈴木啓仁会員、土井昌司会員

このウィークリーは再生紙を使用しています。